



### 横田気象隊 地上安全褒章授与式

横田

令和六年十月十七日、横田気象隊は地上安全褒章を授与されまし

横田気象隊は地上安全褒章を授与されまし

横田気象隊は地上安全褒章を授与されまし

横田気象隊は地上安全褒章を授与されまし



### 遠隔気象支援 合同訓練

美保

美保気象隊は令和六年九月十九日、中枢気象隊と美保気象隊による遠隔気象支援合同訓練を実施しました。

美保気象隊は令和六年九月十九日、中枢気象隊と美保気象隊による遠隔気象支援合同訓練を実施しました。



### エアフェスタ 浜松 2024

浜松



こんにちは。浜松気象隊です。今回は十月二十七日に行われたエアフェスタ浜松二〇二四について紹介

今年のエアフェスタ浜松の天候は曇りのち雨となり、航空祭としては絶好の天気ではありませ

今年の航空祭の内容は、上空の飛行展示のほか、地上での航空機やエンジンの展示、消防車の放水体験、スタンプラリーなどが行われ観客の方々は大変楽しんでいま



### 空軍参謀長等 招へい行事における 基地見学に参加して

入間

令和六年十月十七日の茶道部合同での野点日、空軍参謀長等招へい行事（AFFJ）における基地見学が実施された。当日の天気は当初、低い雲が予想さ

令和六年十月十七日の茶道部合同での野点日、空軍参謀長等招へい行事（AFFJ）における基地見学が実施された。当日の天気は当初、低い雲が予想さ

### 基本教練訓練 実施について

春日

春日気象隊は、夏のと行進間を各二回ずつ暑さもまだ残る令和六年九月十日、気温三四度に進間は係長のF1曹と年齢四十歳越えの精鋭I1曹が実施し、教練九人が分隊長の指揮のもとに実施する隊員元、「個人及び部隊を訓練し、精神を鍛練し各種任務を遂行させるための基礎を作る」という基本教練の目的にのっとり、基本教練訓練を実施しました。

私たちは、基本教練の習得とわずかな癖を修正し、二回目の停止間と行進

間には春日気象隊のE1 S3曹とI3曹が実施し、一連の流れを通して演練しました。二人とも最初の教練の癖が修正されているか確認を行いながら練度の向上に励みました。

今回の基本教練は、普段、基本動作を忘れたがちな我々にとって、自衛官としての節度ある動作や、部隊としての規律の保持の重要性を基本教練を通じて再認識しました。

残暑が厳しいなかでの訓練は、肉体的にも精神的にも過酷な環境ではあったものの、訓



練に集中するあまり、蚊に多数刺されている。今後も更なる練度の向上を目指して各種訓練に励む所存です。

春日気象隊 T S3曹

### 自衛消防審査会

府中



私は十月から約一ヶ月間、十一月二十二日、自衛消防審査会にむける前は正直なところ、

訓練に取り組んできました。訓練が始まる前は正直なところ、

訓練が始まる前は正直なところ、

自衛消防審査会がどのようなものか私自身は全く無知で、何をしていたのかすら分からないまま審査会に向けての訓練が開始されました。

三人一組で編成された自衛消防隊が、それぞれのポジションの役割をパフォーマンスで表現し、それを競うのがこの自衛消防審査会です。私が担当した「二番員」は、消火器による初期消火及び屋内消火栓による放水を実施する役割です。

しかし、訓練が始まるまでには私自身もかなりの厳しい戦いであった。しかしながら、ただ淡々と放水を実施するのではなく、気迫を感じさせるために大声を出して避難誘導を同時に行わなければならない。併せてこの際には、姿勢も低くし、身体全体で気概を表現しなければならぬ。



### 富士登山記録 「二〇二四夏」

中樞

富士登山のきっかけは、都内をバイクツーリングしているときに五時、富士宮口五合目に着いた雄大な富士山の姿をみたことがきっかけでした。「いつか登ってみたい」と思っていた私は「せっかくなら富士山登っちゃおうぜ!」と思い立ち、中樞気象隊有志三名で富士登山を実行することに決意しました。

登山前日に御殿場市内で装束を整え、早めに就寝は、八月十二日早朝五時、富士宮口五合目に到着しました。空は快晴、これぞ富士登山の姿をみたことがきっかけでした。「いつか登ってみたい」と思っていた私は「せっかくなら富士山登っちゃおうぜ!」と思い立ち、中樞気象隊有志三名で富士登山を実行することに決意しました。

私を含めた四十代メンは一生忘れません。山頂の最も高い剣ヶ峰には富士山リーダーが、自然の偉大さと自分たちの限界に挑戦した経験は一生忘れることのない思い出となりました。



途中の休憩の度に、眼下に広がる景色に大興奮。しばらくその場で見惚れながら、ついに昼頃、山頂に到着しました。眼下には壮大なパノラマが広がっており、三六〇度どこを見ても絶景です。「これが日本一の絶景か!」と感動し、私たちは九合目の山小屋で買った七百円のビールで乾杯。あの瞬間の達成感

令和六年九月二十八日から十月一日の間、長崎県島原市で行われた「日本スポーツマスターズ2024長崎大会」に出場し、全国から集まった五十チームの頂点を目指して戦いました。

年齢制限があり、ピークは過ぎてしまっているかもしれませんが、元全日本に選ばれたことがある方や身長が二m近くある方等、精鋭ばかりでした。

大会を勝ち上がるにせよ、今後の人生に活かせると思ったことは次の三点です。  
一 自分の言葉で(あっている、あっていないは二の次)人に伝える。  
二 努力(準備)九割、本番二割  
三 具体的な目標(いつ、どこで、誰が、何を、どのように)を持つ。  
これからも、仕事、家庭、趣味を最大限楽しめるように日々成長しながら邁進していく所存です。

今回の貴重な経験が、入間気象隊 Y部1尉

